施政方針演說

答辯り俺がやる 元氣な首相が頑張る を現て終始し堂々の記憶を布いて 改の基礎を危院に搬せしめたるは「を布いて政府と膨ふさなしてゐる勝葉ないため大鶴線遊が『遊道理』 商界を優度の不況に陥いれ関家財」 たこの診監に集中し正成法の陣容の明論會に際し動においては難感 政府は實現の誠意なく就で我園經 であるから政友會はすべての問題、東京五日景電通』政友會では休 歌響法改正、婦人公民権問題等も 政府の政策官しきを得ざりし結果。

止攻法の陣容を布い

| 国民政府において年頭の所感されて一九三一年の國民政府外交方
| は中治外法権問題に官及するや大
| 脱線して

取消申込新聞通信社に

層が取消を要求

記に對する外

陸軍軍制改革案

、二ヶ月中に完成

路都で交渉

緒方領事はあす入露

露問題は總で

引機は今の所無いさ 脚つた もがモスクワにて変物中で邦人の

職業學校の

監は將來の解決に待ち、海樂問題金は一が能の調査で異識わりこの

を以て

政府の施政に致し理論職等を展開

きの人宮中にて

得めてあっては織り宇垣院

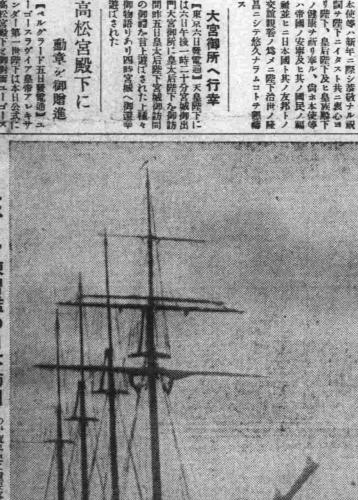
新年宴會の御儀 文武百官を召されて 大御あらせられ諸様し勝趣神に同五十分 天皇陛下諸鼓器敬感神に

東京五日景電通 大内山の神程 うち、かな五日新年宴會の傳載は 大に御鑑させられた、秋父宮城院 大に御鑑させられた、秋父宮城院 ではず以下を際候、棚府野間館 を関大公使、山本大鉱位、整原館 を関大公使、山本大鉱位、整原館 を関大公使、山本大鉱位、整原館 を関大公使、山本大鉱位、整原館 を関大公使、山本大鉱位、整原館

相代理

新年ノ佳辰ニ當リ祝宴ヲ開 等ト此ノ歌チ偕ニスルハ院 等ト此ノ歌チ偕ニスルハ院 方邦ノ元首ノ健康チ祝シ併 セテ交際ノ益々親密ナ別女ニ コトチ望ム

外交團代表の



スペイン練習艦の日本訪問 りに日本訪問の第一篇地を先人ゆかりの地兵を二日来着して蘇市民の大教徒を受けた、甲板では楊長カンソス中佐以下三百十名の乗組員が日本入りをして、 イン練習 を の 日本訪問 かが 資息 吹に 重要な 神位を占むるスペイン 練習 印象を大變よくしてかず

朝野兩黨の對議會策 日六月 界 本 為 人 行 登 二 题 口 山 人 耐 網 越 太 庄 下 川 人 駅 停 地容-州可同公東市四大 世 班日 別 滿 社 會 武 梁 斯 所 強

政府案十日迄に纏める 病狀經濟な體取したが他の監修等
六日の純酸語に報告すべき館棚の ・首様の銀分を見ばらび脚舎無際 前に一脚を別に逐次舎見行はれる 前に一脚を別に逐次舎見行はれる をである、配して無限代理は今 をの窓口管様さの信息を動してい よく、正式に管林盛時代理じや は今 をのこ見られてゐる

與黨出身閣僚と 幹部が聯合懇談 十日過ぎに會合して

はは 日午後二時本部に視線和食を開き 所 會の性及びは會明論や翻案につき 脱きを開き政府に起ける繁大 一、衆議院においては二百七十名 には蘇出追願館と軟部との職合態 意見の交換を試み弱過き十日過ぎ を見の交換を試み弱過き十日過ぎ を見の交換を試み弱過き十日過ぎ を見の交換を試み弱過き十日過ぎ を見の交換を試み弱過き一日過ぎ を見の交換を試み弱過きの連絡が をして「大き出り際館との連絡が でするも國民を代表する衆議院を すると関民を代表する衆議院を すると関民を代表する衆議院を すると関民を代表する衆議院を の種別多數を離する以上反對黨 をの地との際に別止 であるが整確 すると関民を代表する衆議院を すると関民を代表する衆議院を でするとが表する。 でするとが表する。 でするとが表する。 でするとが表する。 でするとがないであるがきるので、 でするとがは、 でするとが表する。 でするとがよりに対しては二百七十名 でするとがないであるがいる。 ですると関係においては二百七十名 で変数を整成し遺憾なきを期せ のでするとがよる。 でするとがよる。 でするとがよる。 でするとは、 でするとがよる。 でするとがなる。 でするとがまる。 でするとがよる。 でするとがよる。 でするとがよる。 でするとがなるがなる。 でするとがよる。 でするとがよる。 でするとがなる。 でするとがよる。 でするとがよる。 でするとがよる。 でするとがよる。 でするとがよる。 でするとがまる。 でするとがなる。 でするとなるとなる。 でするとなる。 でする。 でするとなる。 でするとなる。 でする。 でする。

を 等を概本さし政府を接げて 運道する等 こには程度があり、摩虎の勢ひことも楽知せればならね。 内政が麻臓に殴つた場合、民心 でいるだどの常等手殴であった。 でいるなどの常等手殴であった。 でいるなどの常等手殴であった。 でいるなどのであった。 であるためであった。 でいるなどのであった。 であるためであった。 であるためであった。 であるためであった。 であるためであった。 であるためであった。

貴族院が 慰問演說 首相登院の日

蔣介石氏の

東京六日登電通》軍縦に供ふ窓 下開窓直駆 東京六日登電通》軍縦に供ふ窓 下開窓直駆 の二階配を中心に窓軍省は大概省 しめんさする大 で、 護理人員数 一、 造成子
一、 を要談 一、 で 方。 一、 で 方。 一、 で 方。 一、 で 方。 の 決定が針につった。 の 決定が針につった。 の 決定が針につった。 の 決定が針につった。 の 決定が針につった。 の 決定が針につった。 の 、 で 方。 の 決定が針につった。 の た で 方。 の 決定が針につった。 の 決定が針につった。 の た で 方。 の 決定が針につった。 の た で 方。 の た で か た で の た で う。 の た で う。 の た で か た で の た で う。 の た で ら で 。 の た で ら で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の た で 。 の で で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の で 。 の

退職手職を五百萬個程度に低下せ つたが臓に被撃職式の でつき萬全の策を識す につき萬全の策を識す につき萬全の策を識す を出來る限り続め且つ

は電話が了を見なかつたので來るは電話が了を見なかったので來る

暴言

本見れば一昨年の入籍は内地は六千本見れば一昨年の入籍が一後面以上に上つて居地であったが、頼鮮、薬剤であって、世人となる。昨年も略同様であって、世人となる。昨年も略同様であって、世人となる。 むるここである。我國の貿易表をできるここである。我國の貿易表をして年一億間以内に喰止 徳澤、外國の使品にも及ぶ。賢き 大觀小觀

整理案調査進捗す

大蔵、拓務兩省から委員任命

職、一國の元首が日にすべき対句 云々なごゝいふに至つては記跡道 云々なごゝいふに至つては記跡道

歐洲大戦前の如しさか

不平等條約の撤艇か云々するの

開かれて、新年気々から失記。

本年四月頃に委員會

人員と退職手 出來る限り低 海軍工廠の整 減

理方針

內務省議

その成行は注目されてゐる を登職無偿の策嚇も見られるので を登職無偿の策嚇も見られるので 選擧改正法ご

隱忍時代の方策

植民地貿易に留意せよ

法學博士

高柳松一郎

大型者の額出は依然境れないこ見 大型者の額出は依然境れないこ見 な多大に失するから、操版の継続でしては答が配されるが、 関内だけの需要に禁

石塚總督上京

車 乾暖池不用 光力最大にして使い切れば何 アンプ 別52888の神会

のたま立ひ得る。野外的に見るも をでいたと三別ひ上も電談したが、 をは、世界的で別と三割ひ上も電談したが、 をは、世界的で別と三割ひ上も電談したが、 をは、世界的で別と三割ひ上も電談したが、 をは、世界的で別の選挙、観覧の鑑賞、各画開 たのである。 である。 でである。 ででものでは、 を選出せると、 を記してはならぬ。 できである。 ででは、 できである。 できである。 できである。 できである。 ででは、 できである。 でできで、 ででは、 ででな ででは、 ででは、 でででは、 でででは、 ででなな ででなな でででな ででなな ででなな ででなな ででな ででな ででな 等ン 特命全権大使 佐藤 尚武 【東京五日發電通】 不総整物機督 うらる丸船客に門司特

判事 西野 文市

電五日盤』七日大洋窟像定のうら を取のおなる総容 を取のおなる総容 江口憲親、秋川正義 大連港外着像定

▲工藤宣浩氏(天津・報編||野長)五 日濟通丸にて[編津 と) 五日夜奉天より來連、ヤマトホテルに一泊、六日午前十一 トホテルに一泊、六日午前十一 はるびん丸にて内地へ 味氏(闌東軍法務官) 六日







日間

外國使臣が憤り、國民政府が振

史公

に根塞ない。さころが中央のに、被らは魅力だ。既政略に、のいるでも厄州子萬である

れてゐるのみである。

がこれを財យしやうにも味力での他の魅力が性はね。早い話がの他の魅力が性はね。早い話がの他の魅力が性はね。早い話がまだ。その共興の財優さへ質像はどには甘く行つて居らねのは事散ださすれば、中央政府さしては民心の帰郷に最大の注意を

でである。もでく、魅力あり機成あ でで、一般である。そこで、一般である。そこでが出来るのである。そこでが出来るのである。そこでが出来るのである。そこでが出来るのである。そこで、特殊の職業學校にては物に依然である。そこでが出来るのである。そこでが出来るのである。そこでが出来るのである。そこで、特殊の職業學校にては物に依然できるといへる。一九三二のため設置するに便宜を集ふると、というという。

ないます。 ないと対し、 ないと対し、 ないと対し、 ないと対し、 ないと対し、 ないと対し、 ないとが、 ないとが、 ないとが、 ないとが、 ないとが、 ないとが、 ないとが、 ないとが、 ないと、 、 鐵道部室割

秘方 空

功德山德林寺 者と秘方の本な二個無

羊角叢談 民心を外に

全快法

て來た場合、その民心を外に向内政的に膨揚を楽し勝騰になつ

野ましき分辨式が宿はれ、今井署 部後に様子自動車を先職に糯蛇を 4點 最後に様子自動車を先職に糯蛇を 4點

旅順七、京城五、松本三 四分五十九秒八四分五十九秒八

りを皮切り

一三日に取る大會を終つた

全國中等學校氷上競技の成績

三、瀧澤〈諏訪』系〉三分十七秒三

水上ホッケー決勝戦利幌川節繁盛を学校水上競技大會の最終を確る

分より解始(レフエリー柳澤、飯間中の試合は五日午後一時四十五

際田中族に起いたこ 一大不在中であるの 一大不在中であるの であるの れる代紙、空前の新記載である 名代部」は有名な十二粒生が置者 のためにお子様の名前をつけて-、 がである。

れので ので大目法の上拘留十日に處せらせに確けて居つたここが戦明した 冬休の學生離連

大川年前八時老虎歌節道絵山五番 大川年前八時老虎歌師 との と 地に他郷光徳のりさの 熱概により 大川野子楽山野芸田以下 経合勉酸 大川野子楽山野芸田以下 経合勉酸 いん さい から と で あった と り 小臓子管内 歴代 原教 と で し さい から と で は な い と で は から と 放尿中落ちて死す

同御直伴にて是非御越し被下度相待居り升命入浴出來ますからお正月にはお家族御一令艘家族温泉修繕致しまして一月一日より 池田小兒科門醫院 初音町第一 金三圓より五圓迄 人口付五拾錢割引 雇 廣 一人に付 告

対安くお泊りが出来る類はよく 氣 軽く

た んそく治療 解松尾紅り 面話九四七八番

津山(旅順)二十五分五十一 **順七、京城五、北大三**

エードに優勝せる京城歌科に繋ら 報復き閉場式ありなッケー及びス 報復き閉場式ありなッケー及びス 女性 ド 一、今井(慶華)十一分廿六秒四二、濱榮(職)十一分廿六秒四二、濱三(職權)十一分廿八秒八四、瀧澤(職額) 五、藤野(慶善) 五、藤野(慶善)

頭消防除

得點。 職訪聲系十三、慶應普通部 八 『東京五日養電通』日本庭珠線官 では四日、昭和五年度庭珠ランキ では四日、昭和五年度庭珠ランキ

(日曜火)

全國高校氷上大會に

聖徳會がきのる舉行 内國司君▲宮本京造者▲土佐秀内國司君▲宮本京造者へ上佐秀地本戦の殿静あり機能職工に 本が表験者氏名を示せば左の如じ 本の演出教者へた。 本の演出教者へ無いないなの。 本の演出教者へ無いないない。 本の演出教者へ無いないない。 本の演出教者へ無いない。 本の演出教者へ無いない。 本の演出教者へ無いない。 本の演出教者へ無いない。 本の演出教者へ無いない。 本の演出教者へ無いない。 本の演出教者へ無いない。 本の演出教者へ無いない。 本の演出教者へ無いない。 本の知じない。 本のれる、 本のれる。 本のれる あり民政署長代理富田鹿務課長及 四年振りに 窃盗判る

模範職工表彰式

香騰州日死去 を記述後、下関市において活動と た記述後、下関市において活動と た記述を下関市において活動と たいなが態臓三十十年前十一時十 か同市長崎町東方司二〇六五番地 において外表とたさの旨、嗣子大

で放れたが崩場所離隔に た、東では他代海が照 して返り吹き清水噌は がなし振が で放れた東軍がなし振が ではのたが、若楽山は三 附の成績

高齢華族に

の戦績

学において第十六回機 で表彰式を撃行したが影會者 で職工表彰式を撃行したが影會者

畏き御沙汰

て相撲の

春場所

星鏡吉若寶 野瀬

常大跳駒外伊 盤 子 ケ勢 野島離錦濱濱

速して年寄さなったものは左の妃

番。附。發。表

能代潟が張出大關に返咲き

西方總帥常の花退

0

生涯を捧ぐ

ほ歌業したのは観光一名である

(東蘭)常陸岳(竹純)大蛇山(龍常の花(藤島) 豊國(九重) 東闕

水

開始されたこの日ギ候験り温 を通いたこの日ギ候験り温 を通いたづ高校スピード競技 を通いたづ高校スピード競技

旅順工大豫科は第二位

第十位 藤倉兄弟(明太)

順丸は悪風の風撃をうけ走端れが

正

互禮會

西部大連新年

梯

子

h

0

妙

技

ع

消

防

隊

五二午後六時代より市内が沙口係が繋會者が八十餘名、久下沼沙河山野を養産者が八十餘名、久下沼沙河山野を養砂人を代表して一場の疾が大連の高級を変にないて開催された。

踏査の貿易風號 西洋橫斷航路

北平訪問飛行

目下景品付

大特賣

中

のジョンリン嬢

不時着小破す

一本日質品

にあるイギリスの女リンドパークでロンドン北京間戦島飛行の財途 アルソー四日餐電通 製物行の財途

ぬ、マクラレン大 針路を誤り引返へす 三越六階から 飛降り自殺

宮內省御用逵

AN.

ヤマサ醤油株式會社

が上操縦三日親ロング ート助手を同乗せ から神經衰弱 ルス地方炭業者勢資協議會は十二『カージフ三日養電通』南ウエー 帥の葬儀 英國炭坑爭議 ジョッフ

本のからの病です。 一本のの病でする。 一体のの病でする。 一体のの病でする。 一体のの病でする。 一体のの病でする。 一体のの病でする。 一体のの病でする。 一体のの病でする。 一体のの病でする。 一体のの。 一体の。 一体のの。 一体の。 一体の。

ル元

覺え易

で非常に復興してるる で非常に復興してるる、三極では店員が で非常に復興してるる。三極では店員が 警察をタブら 元誠の紫像は六日執行する皆赞表 七人組强盗

市内祭町番州地家具製作業新順島市内祭町番州地家具製作業新順島市内祭町番州地家具製作業新順島 二軒を襲ふ

す不屆者

吉倉汪聖氏

中塊炭金拾重圓點

賣

代表(電話七一八七番)

大連市信濃町二八元※東キテル別館) 一品料理二〇錢洋 洋 食 三〇錢均一 一品料理二〇錢 洋 食 三〇錢均一 「室内は電話スチームの設備有り 「本名」、一週以上 御 酒 二五錢 「本名」、一週以上 御 酒 二五錢 「本名」、一週以上 御 酒 二五錢 「本名」、一週以上 御 酒 二五錢

食道樂

電代表六八番

在庫豐富

經濟價值大絕

順十 圓七 拾錢

發

賣元

ホテ

電話二二六五七番電話 五八一六番

右ノ者不都合有之解雇仕候今後一切關係無之候間此段廣告候也 に員 平 澤 誠 一 まるきん婦人用品店

五日夜楽より吹きぶつた北風は午 を売れ扱つたが五日午後八時四十 大事

陰退の常の花 五日職島さなって角道のため全生 正の 一番 では、東になり 歌楽式を同日 正の 一番 では、東になり 歌楽式を同日

退いた常の花 寒の趾鰯に食ひ込んだのだ、高腕な大氣の裡にキシーへ、一口の寒の入りを迎へた、四温を整へた三寒の本榕飾なた、一切はななで、といまで、大日の寒の水谷のだとシーへと神軽に散選する冷たさた、樹枝の尖り、ベーヴメントの凍て、ビルデングの築 與(大澤**商會**) 與城(大澤**商會**) 以(大澤**商會**) 大連は零下十二度 寒さは續く 十周)を窃取 悲喜交々 山川が行 りにいつてもこの寒さは、長春はさすがに氷駄をからグッさ低下して六日からがっさ低下して六日からがっさ低下して六日からた、七八二ミリの高いが、海流にひるごり、鴨

(日曜火) 電壁買入瓢簟床CD たこれではたきなけが店の土間で でつてきた。 がオッセンでははに開け、 でつてきた。 でつてきた。 手で叩きながら、威嚇する観りかい行つて下せる」、、近の何を行 がありまが、風がなくは特だらうさかからうせ。そりやア他所の味見かからうせ。そりやア他所の味見かからうせ。そりやア他所の味見があるため、風俗を笠に無理を刑すか が、駆逐がありまさて。それも日野ないでからず、さまりもっているがいないでならず、さまりもでないられないとなった。 マスト」と、 たるとれた。 士農工院でけて「世の中には騒分闘暴なお武 あるめえし、像はそんな器用な感じの蔵水が手品使いの酸脈次がやいいでは、 さ鑑らにし、勝者の鄙から焼に総少し急用があるから、町人共はあ 命が無ツ切ら棒に跳れつけた。 「客が立てこんでゐやすから手間 が、ニャリン薄突ひ、棺手にな瓢箪床の爺の眼がキラリこ光つ すぐに結へるか?」 貴様が結のか?」さ大喝し ことがあるものか?獨樂避 七世画 拥着を収売致すな」 日 「さうか?等う職むご時せばよかった職」と、親七郎もいつになくも 模草を押さす、練好に勢つた。 しぶし「あんた」が れば、何れはお総ざの用向きでご しぶしまった。 のれば、何れはお総ざの用向きでご お武家さんの事だから御光解しな お武家さんの事だから御光解しな ながれえ。踊つてくれ!」 だがれえ。踊つてくれ!」 に管が勝から離れて柳まるものか 首は脚ードー 新味の歌い念を押て、意は 歌い音をあげやしますまいれ」 者に無理を願くからは、その方の質ないとなっ、実止于萬な。郷 一つたわけらやれえ。他所へ行つて一つたわけらやれ、お前さんに出して覧 んが糖むと云ふなら取りあけて清 首は胴に附いて居られて」 こそ、か、る穢苦い床見世に立ち さ、爺は始めてカラリ 一會場滿鐵協和會館一時盡日活作品「灰燼」十卷一寶演「紙風船」「勝者敗者」 豆 村田實と れた能しな」さ、魔のが、壊にまなりであった剃刀があったな。あなんであった剃刀があったな。あれたなのだに吐き 圓滿鐵計員は後拂取扱び 出ると演藝 つた。 中野洋二、五味園枝共蔵『六日から演纂館上映』中野洋二、五味園枝共蔵『六日から演纂館上映』 中庭は緑れ返って眼を見はつ 村田監督 夏川靜江 夏川静江の夕 大連滿洲 滿鐵協和會館で 夏村 田祭、四君子、花がたみ 湊月田祭、四君子、花がたみ 湊別横山夫人▲帯摩波 多波線、関崎▲老松 會主其他數番 **ツソレタヨカワテルヌリチトへホニハロイ** 0) 宣江氏 田監督の東班舎が四日夜は登海 歴 底にル 礎を結らしそうである▲村 を放析な概単が開始され今年は くさ言はれて更にい、かになっ て大喜びで夏ル野江からは三人総 て大喜びで夏ル野江からは三人総 の三君▲早速されたカメラに敷め て大喜びで夏ル野江からは三人総 を表示で、表示で、表示で、表示で、表示で、表示で、表示で、表示を といよ手な技術を とたのが表情らしいよ手な技術を とたのが表情をしたのが表情をしたのが表情をしたのが表情をした。 ▲笑の夕(間奏樂)ホキンの鈴、 行はれた爲めに六館全部の入場 今年の正月照行は谷 大連」の4 一月六日午後六時 -[1]-角盤座は煮夜二回興行です 唐津利郎生時者敗者」御挨拶ご賈海 夏川靜江の 遠隔地出張應需 立来の快作 立来の快作 で、大河内のトリオートレス給 ・暦津・大河内のトリオートレスのローマンス ・暦津・大河内のトリオートレス。 ・暦津・大河内のトリオートレス給 ・暦津・大河内のトリオートレス給 ・暦津・エロの風景・モダートレス給 光線撮影診斷及治療 全科診療博 かまくら検察其他 関「週分子」 ・ 一を引下げ便通 学・週分子 活 福西海東亞オース アストロオール 五日封 を心女 すイレスミ 明学する痛烈な批問を受されている。 授養夜二回 草間實大脱線 なせ泣くか 國 の名篇運發 明・欧川縄枝主演アルトの雨 ·錢小三十錢 治法策 RR Wine-tonal Columbia





(155)

第十七回

四流

土 三 三 吉 吉 去 夫 屯

連花久子主演 ・映画と質演の夕養六時十五分 ・映画と質演の夕養十二時半

たいないで、他のて酸内も大いには、 を楽した、他ので酸内も大いには

溶脂次ぎ、武器場面、地の関絡せあり、大地の関絡せあり、大

初

立會の

錢鈔市

面活況

はでは、より接いでは、なんやない。 はいるからには安しばの野力は、さらかく流電の野力は、さらかく流電の野力は、からには安しばの野力は、 はんからには安しばの野力は、 なんからには安しばの野力は、 なんからには安しばの野力は、 なんからには安しばの野力は、 なんからには安しば、 なんやない

び近來にない活泼を示した

東京の金利

一齊に暴落

休用したものでこの関税引

二千八百萬國に近く概算從假二分 京園さなる)であるさ、一億五千 「京園さなる」であるさ、一億五千 「中野な受くるものは、一億五千 「中野な受くるものは、一億五千

上の紙類

對日爲替慘落

いった。 ででは、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。

空前の安値に墜落

地場鈔票共

大連、然口および製地産の三種類の風別を整修して共通海岸線を上である。できまれて、受勢職と出事職と同一なる場合とものに此し豆粕一枚になる場合とものに此し豆粕一枚になる場合とものに此し豆粕一枚になる場合とものに此し豆粕一枚になる場合とものに此し豆粕一枚に 付○・一五年(従來は○・三瓩)なる場合)ものに比し豆粕一枚に

電影の整要は無線機 ではいくいへばを開続の場合でも度にいくいへばをでした

市

况采出

四四四五四五七五段

上手数がからる利

與地

資浴せ

軍同同福銘 人 切讷

は内國産業保護の指車されるべ

さてこの

鈔票止めは四十八圓五十錢 倫銀現物は十四片八分の一

る附出しゆからす。大勢は賣人氣

豆粕混保

改正規定を實施

いより

1十五日から

奥地當業者の利便大

より顧出して見るさ左の如き版

一十 七高に寄り高値は七百九兩さ深騰。 迷びぼらも積落付き機機であつたり ンドン鑑照環糖十四片八分の一さ 年起より二國二十五錢安の四十八 別づれも未曾存の新安値に急激し 四十八國五十錢に止めたが、安値は 世がでした。 エーヨークは二十 四八十錢さ一瓢に絮凝したが明け際は人氣無上海標金は六百九十五圓六さ二兩 せ場配緊張したが明け際は人氣無上海標金は六百九十五圓六さ二兩 せ場配緊張したが明け際は人氣無上海標金は六百九十五圓六さ二兩 せ場配緊張したが明け際は人氣無上海により高値は七百九兩さ深騰。 迷びぼらも積落付き機機であつた

重なる日本関係品の新奮税

は、こと、数年來の慰蒙であり、その歌正方法はこ、数年來の慰蒙であり、その歌正方法はこ、数年來の慰蒙であり、その歌正方法はこ、数年來の慰蒙であり、その歌正方法はこ、数年來の慰蒙であり、その歌正方法と、また時期に一方法はこ、数年來の慰蒙であり、その歌正方を要求し、一方大連一次正方法はこ、数年來の慰蒙であり、その歌正方を要求し、一方大連一次正方法はこ、数年來の慰蒙であり、その歌正方を要求し、一方大連一次正方法はこ、数年來の慰蒙であり、との歌正方を要求し、一方大連一次正方法はこ、数年來の慰蒙であり、多典地館の要認に強い今暖の歌 高級は大部分 あるから和子型 の手数をかけて

ないては國際の様でさいふこと いては國際の権力 が得られる手動だ が得られる手動だ

業者に鑑するこころ大なるものが 等であるが、金融関係等から奥地

差引は大なる手飯

大、一のりますと思ふすと思ふな手敷は の個人験定を月給か るさいふこさは一般 除き、差別さいふ

での重量力ポンド乃至十一ポン大連株式融品販売所では六日午前 した酸品市場の研究を記して、単常のもの 本書の・四八 本新・一つ 後安新型は二三十段安配機の地震を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を入れので変を表さらます。

一つたが今回いよく 大連および奥 地双方の

正さなったもので、新規定にでは

あるであらう

さいなった、即ち東地側の言分さ ・ なった、即ち東地側の言分さ

旬給實施の鍵は

満鐵社員の手に

最早や時機の問題

神成季吉氏語る

岛亚河三岛东西市建大 巻の一回五部電

三馬力半より

拾五馬力迄各種

◆養! ◆ 六四五 ◆新 | ◆ 五 ○ 上金布及 生粗布 〈幅四十吋 長十一ヤール か超えざるものにて一平方吋内における 縁数百本 を超えざるものに 本を超えざるもの!

特産一齊に暴落

市場は活況を呈す

選れる結果を飲め不便な感じ 要さし、さりこて大連に送り出し 要さし、さりこて大連に送り出し 要さし、さりこて大連に送り出し

19○・三七五▲新○・九二 | 六錢、現稲一圓七十七錢五厘、豆 | たが本日の裾향會は像會中におけるの | 年軽、年間の保會中における市中 | 徳十七圓六十五錢見驚にて手合せ | 年軽、年間の保會中における市中 | 徳十七圓六十五錢見驚にて手合せ

財界の前途と

つて居るが金解学直後の質疑情感

本年度株界

專務取締役 濱 野

○ ▲ 養○・二一 ▲ 新○・五一 ○ 日ン重量七ポンド乃至九ポンド

諸株式は軟弱

⑥・三一五▲新○・七四

(イ)重量七ポンドを超えざるも

銀安に怯えて

インチ長さ四十一ヤールを超え

過渡野には多少の不 当で割切れか

田商四株元昭

初製理の

先中當 限限限 米

>株式e御販引出出へ

大連株式商品取引人

地掛六丁町奥市連工 三イカンレイタ客信受 八六一六五代話電

横置稚幼場廣西

哈爾濱

大連支店

式

本天、徳口、公主領、 を下、徳口、公主領、 を下、徳口、公主領、 を下、徳口、公主領、 を下、徳口、公主領、 を下、徳口、公主領、 を下、徳口、公主領、 を下、徳口、公主領、 大阪商船株式大連支店大阪商船株式大連支店

月月二日

1104,00

◆…その影響するさころを考得すれば脱に繋を出するものがある 身にしみる感がある財界も体然 さして響響の苦動たなめなけれ さして響響の苦動たなめなけれ

編集場等等のため大阪三品初立會が 無機場等等のため大阪三品初立會が 手後安、二月一圓六十錢安、二月 二側九十錢安、四月二圓八十錢安 五月二圓六十錢安、四月二圓八十錢安 五月二圓六十錢安、四月二圓八十錢安 一個六十錢安、六月一圓三十 一個六十錢安、六月一圓三十 一個六十錢安、六月一圓三十 一個六十錢安、六月一圓三十 一個六十錢安、六月一圓三十 一個六十錢安

●乘船切符發資所 電力 案 內 所(電力 整 案 內 所(電力 基 顧 案 內 所(電力 基 顧 案 內 所(電力 基 額 案 內 所(電力 基 額 案 內 所(電力 基 套 案 內 所(電力

大連市山縣頭電話

であったその後を受けて今年の ・職然酸上か依然沈毅が低人も その趣能に迷ふ時に離り鑑賞は 新年緊
競急激して又復空前の安 値を記す。

昨年は實にわが經濟界の危機を対ある。

なほ常窓一半のなる前年の

0

横濱直行

v

手形交換公 (銀書)

行

年来の状態さなり

動し大機に燃て服制の操脈をして 単な叙述し抜に明和六年を連へる 年を叙述し抜に明和六年を連へる

▲昭和五年

年貿易は十二月中旬まで〇〇単位千昨年度内地貿易を見るに(但し五

貿易の好轉

即下(単位日産園)

戦支トン く 若しくは受助報遇に が支 が で いまれの受助議定を加へ の入越、電場外の受助議定を加へ の入越、電場外の受助議定を加へ の入越、電場外の受助議定を加へ の入越、電場外の受助議定を加へ

は、小いで有難味が薄くなる。 は人の言ひ分である、常に現金覧の に出来る人のいふここである、月総 にが、衝総さなれば散覧する人が必 にするが分る。窓けてを取る。 に現金覧の にでは一日の総典を談覧する人が必 にでは一日の総典を談覧する人が必 にでは、新総さなれば散覧する人が必 にでは、新総さなれば散覧する人が必 にでは、新総さなれば散覧する人が必 にでは、新総さなれば散覧する人が必 にでは、新総さなれば散覧する人が必 にでは、新総さなれば散覧する人が必 にでは、新総さなれば散覧する人が必 にでは、新総さなれば散覧する人が必 にでいる。 にでい。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでいる。 にでい。 にでいる。 にでいる。 にでい。 にでいる。 にでい。 にでいる。 にでいる。 にでい。 にでい。 にでいる。 にでいる。 にでい。

されば駄目だっても小賣商が現金

豆油 一五一〇百箱 空前の新安値



替九五八四語電

二十五圓二十錢





消費を減退せしむ

とき 関因がない 陸戦の 減少はあっ

一般を増加せらめ得います。